

第26回

黒羽芭蕉の里全国俳句大会(結果)

6月28日(日)、黒羽のホテル花月で開催されました。自由題の部(事前公募)には、全国各地の623名から2,199句、大会当日の席題の部(題:『短夜』『蛇』『郭公(閑古鳥)』)にも、192名の投句がありました。

今回受賞した作品と作者は次のとおりです。(推薦・特選のみ、敬称略)

当日は、本市ゆかりの黒田杏子先生をはじめ各方面でご活躍中の5名の先生方を選者としてお招きしたほか、和洋女子大学教授・佐藤勝明先生による講演会も催されました。

問 黒羽芭蕉の里全国俳句大会事務局(文化振興課内)
TEL(98)3768

自由題の部

黒田 杏子 選

推薦(栃木県知事賞)

那珂川の暴れる鮎の顔を見よ

さくら市 青木 一夫

特選

空つ風野州黒羽向町

横浜市 須藤 昌義

蝉時雨疎開の子等が泣いた道

那須町 大平 光枝

涅槃図に息ひそめ座す園児かな

大田原市 金丸 都美

石 寒太 選

推薦(大田原市長賞)

雪降りて山が大きくなりにけり

那須塩原市 近藤 充太

特選

亀島と鶴島つなぐ松手入

兵庫県 江見 魁虹

両親の忌日書き込む初日記

千葉県 古堀 豊

旅の荷に楽譜入れたり春の昼

愛知県 西村 節子

井上 弘美 選

推薦(栃木県俳句作家協会会長賞)

雪那須野馬返せしはあのあたり

新宿区 古山 智也子

特選

麦の秋牛売る話牛も聞く

那須町 田中 思楼

田を植えて月の浮くまで水を張る

那須町 田中 思楼

開拓の尺地余さず春田打つ

宇都宮市 加茂都紀女

黒田 杏子 選

推薦(朝日新聞社賞)

ぼつぺんを吹くために来し爆心地

大田原市 蓮實 淳夫

特選

月光を浴びし男と乗り合はす

さいたま市 加藤 啓子

剪定の夫婦離れず近づかず

岩手県 馬場 吉彦

父母亡くも川は流れて桐の花

埼玉県 内田恵里子

中田 亮 選

推薦(下野新聞社賞)

両膝を揃へて欠伸卒園児

茨城県 飛田 伸夫

特選

刈田這ふ煙のごとく小津映画

長崎県 麻生 勝行

灯明の凍てつくばかり御影堂

宇都宮市 山田 術

年高を自慢しあつて寒稽古

宇都宮市 植木 八千代

黒田 杏子 選

推薦(栃木県知事賞)

蛇の目につつこの世は平和かね

宇都宮市 半田 良浩

特選

雨の降りさう蛇のとぐる解き

宇都宮市 半田 真理

石 寒太 選

推薦(大田原市長賞)

郭公が亡き父起す裏の山

さくら市 天女目 京月

特選

半分は日向に蛇の骸かな

那須町 野崎タミ子

井上 弘美 選

推薦(栃木県俳句作家協会会長賞)

切株は考へる椅子閑古鳥

茨城県 小木津 潤子

特選

空堀の泥てらたらと蛇よぎる

宇都宮市 高根沢 富代

黒田 杏子 選

推薦(朝日新聞社賞)

抜け道を僧侶が通る蛇通る

茨城県 松田 理恵

特選

短夜や絵筆を濡らす音幽か

那須烏山市 鈴木 奎子

中田 亮 選

推薦(下野新聞社賞)

短夜や旅に読みつぐ菅孤抄

岩手県 馬場 吉彦

特選

したたかに生きて金婚遠郭公

上三川町 彩斗 十明

固定資産評価審査委員会委員の選任

大田原市固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、市議会3月・6月定例会で同意を得て、次の方々を選任されましたのでお知らせします。固定資産評価審査委員会委員の任期は3年です。

- ▶ 6月16日に次の方が選任されました。
- ▶ 7月26日に次の方が選任されました。

- 星 敏之氏(新任・下石上)
- 深澤 眞砂子氏(新任・湯津上)

問 総務課 A2階 TEL(23)8702